

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和03年07月20日

計画の名称	活力ある土佐のみなとづくり												
計画の期間	平成27年度～平成31年度(5年間)										重点配分対象の該当		
交付対象	高知県												
計画の目標	県内港湾の施設整備や老朽化対策を実施し、安全で使いやすい施設を提供することにより、物流機能の維持・強化による地域産業の振興を図るとともに、港湾利用者の避難場所、憩いの場を提供することにより、安全で快適な港湾空間を形成することを目的とする。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	517	A	517	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H27当初)	中間目標値 (H29末)	最終目標値 (H31末)
1	護岸(防波)の外郭施設により安全で安定的に利用できる施設を提供する。施設整備延長 0m(H27)から90m(H31) 外郭施設の整備延長	0m	0m	90m
2	老朽化する港湾施設の改良を図ることにより、港湾利用者の安全で使いやすい施設を提供する。施設数0施設(H27)から19施設(H31) 早期(5ヶ年)に改良が必要な老朽化施設の改良施設数	0施設	1施設	19施設
3	港湾利用者の避難場所、憩いの場など安全で快適な港湾空間を形成する緑地面積を増加させる。緑地面積0ha(H27)から2.4ha(H31) 港湾利用者の避難場所、憩いの場となる緑地面積	0m ²	17000m ²	24000m ²

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H27	H28	H29	H30	H31			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
港湾事業	A02-002	港湾	一般	高知県	直接	高知県	重要	改良	潮江4号岸壁(-7.5m)の改良	上部工補修、被覆・電気防食L=26m	高知港・潮江地区			■	■	■	7	—	
		新規（統合）																	
	A02-003	港湾	一般	高知県	直接	高知県	重要	改良	東潮江第7岸壁(-7.5m)の改良	被覆・電気防食L=260m	高知港・潮江地区			■	■	■	6	—	
		新規（統合）																	
	A02-005	港湾	一般	高知県	直接	高知県	重要	改良	仁井田北1号岸壁(-7.5m)の改良	被覆・電気防食等L=130m	高知港・仁井田地区	■	■	■	■	■	38	—	
		新規（統合）																	
	A02-007	港湾	一般	高知県	直接	高知県	重要	改良	仁井田南岸壁(-4.5m)の改良	エプロン補修L=280m	高知港・仁井田地区			■	■	■	5	—	
		H26以前 3-A2-36（統合）																	
	A02-014	港湾	一般	高知県	直接	高知県	重要	改良	大間棧橋(-3.0m)の改良	上部工補修、電気防食工L=230m	須崎港・大間地区	■	■	■	■	■	110	—	
		新規（統合）																	
	A02-015	港湾	一般	高知県	直接	高知県	重要	改良	丸島埋立物揚場(-4.0m)の改良	被覆、電気防食L=136m	宿毛湾港・片島地区	■	■	■	■	■	55	—	
		新規（統合）																	

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H27	H28	H29	H30	H31			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
港湾事業	A02-016	港湾	一般	高知県	直接	高知県	重要	改良	丸島第1岸壁(-4.5m)の改良	上部工補修L=105m	宿毛湾港・丸島地区			■	■	■	7	—	
		新規（統合）																	
	A02-018	港湾	一般	高知県	直接	高知県	重要	改良	小筑紫岸壁(-4.5m)の改良	エプロン補修等L=180m	宿毛湾港・小筑紫地区	■	■	■	■	■	74	—	
		新規（統合）																	
	A02-020	港湾	一般	高知県	直接	高知県	重要	建設	高知新港高台緑地の整備	緑地A=2.4ha	高知港・三里地区	■	■	■	■	■	206	—	
		新規																	
	A02-021	港湾	一般	高知県	直接	高知県	重要	改良	港町-7.5M2号岸壁の改良	岸壁耐震補強L=130m	須崎港・港町地区					■	9	—	
		新規（統合）																	
											小計						517		
										合計						517			

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

高知県土木部にて事後評価を実施

事後評価の実施時期

令和3年7月

公表の方法

高知県土木部土木政策課のホームページで公表

○事業効果の発現状況

定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

港湾関連用地の整備に合わせて周辺の緑地を整備することで、港湾空間に憩いの場を提供することができた。

定量的指標以外の交付対象事業の
効果の発現状況（必要に応じて記述）

○特記事項（今後の方針等）

物流により産業を支える港湾の機能強化・維持に継続して取り組むものとし、完了できなかった事業については社会情勢を踏まえた優先順位付けを実施し整備効果の最大化に努める。

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値／実績値	目標値と実績値に差が出た要因	
1	外郭施設の整備延長		
	最終目標値	90m	重点計画に位置付けた防波堤整備を優先したため。（地震・津波対策）
最終実績値	0m		
2	早期（5ヶ年）に改良が必要な老朽化施設の改良施設数		
	最終目標値	19施設	詳細調査を行い緊急性が高い施設の改良に着手した。施設の変状が想定以上に進行していたため、目標値の達成はできなかった。
最終実績値	0施設		
3	港湾利用者の避難場所、憩いの場となる緑地面積		
	最終目標値	24000m ²	港湾関連用地の整備進捗に合わせて必要範囲を整備した。未施工範囲については、次期計画で周辺整備の進捗に合わせて整備する。
最終実績値	18000m ²		

(参考様式3) (参考図面)

